

資料	戦略協議会 ワーキンググループ 検討会	ページ	人とくらしのワーキンググループに関連する記述	関連する人とくらしのWGの施策	備考
1-2	システム基盤技術 検討会	5	[データベース構築概要ヒアリングの全体俯瞰]		※システム外への共有の検討に、人とくらしのWGの情報がない
		6	[(参考)データベース構築の推進について] データベース:医療系 関連組織 :厚労省等 活用例 :診療や治療が難しい疾患でも、 <u>個人の症状や体質に応じた、迅速・正確な検査・診断、治療が受けられる。</u>		※「関連する戦略協議会」に人とくらしのWGがない
		10	人工知能技術戦略会議とSIP連携について [厚生労働省] 画期的医薬品の創出 診断補助技術	[次世代医療ICT基盤] (地・総02) 次世代医療・介護・健康ICT基盤高度化事業 (①・文04) 人工知能/ビッグデータ/IoT/サイバーセキュリティ統合プロジェクト (①・総01) 人工知能技術に関する研究開発 (①・総05) 先進利用モデルを構築し、社会実装に向けた標準化・制度化の課題検討を研究開発業務と同時並行で実施	
1-3	ナノテクノロジー・ 材料基盤技術分 科会	2	[総合戦略2017に記載する重要事項] (1) Society 5.0のプラットフォームと11システムのニーズを支える基盤技術の強化 ○基盤技術関連 ・エネルギー/環境、社会インフラ、健康・医療分野等のサイバー空間とフィジカル空間を繋ぐ高感度な新規センサの研究開発が重要である。	[センシング技術] (地・総01) ICTを活用した診療支援技術研究開発・センシング技術を用いたウェアラブルモニターで実現する循環器診断支援システム	
		3	③健康・医療 ・生体臓器チップ ・バイオマテリアル、再生医療材料ナノDD	〃	
1-4	エネルギー戦略協議会				渡辺美代子(国立研究開発法人 科学技術振興機構 副理事)より、「地域における人と暮らしを護るためには、エネルギーについても記載するべきではないか。」との指摘があった。
1-5	エネルギー・環境 イノベーション戦略 推進WG				
1-6	次世代インフラ戦 略協議会	1	[H28年度の検討結果] SIP自動走行で検討している3次元地図情報などを、SIPインフラとSIP防災においても共有する共通プラットフォーム利活用の検討を開始	[3次元地図・測位] (地・国01) 3次元地理空間情報を活用した安全・安心・快適な社会実現のための技術開発 (地・国02) 高精度測位技術を活用したストレスフリー環境づくりの推進	
		3	[総合戦略2017に記載する重要事項(2)] 自動走行実現のために開発されてきた三次元ダイナミックマップのデータなどをインフラ維持管理システムと防災システムに共通する情報として共有して利活用するための仕組の構築	[移動支援次世代解析技術] (交・総01) 自律型モビリティシステム(自動走行技術、自動制御技術等)の開発・実証	
		2	[総合戦略2017に記載する重要事項(1)] 被災状況把握のための国土交通省総合災害情報システム(DiMAPS)におけるAI技術等を活用した変状の自動選別機能の高度化	[救急自動車最適運用システム] (地・総01) 救急自動車最適運用システム、救急用多言語音声翻訳システム、乗員の安全防護システム、災害用救急自動車の開発	
1-7	新産業戦略協議会				
1-8	新産業戦略協議会(高度道路交通システム)	1~6	[H28年度の検討結果] 〈高度道路交通システム〉	・移動支援次世代解析技術(交・総01) 「自律型モビリティシステム(自動走行技術、自動制御技術等)の開発・実証」	
1-9	農林水産戦略協議会				
1-10	環境WG	2	[総合戦略2017に記載する重要事項] ・生物多様性に係るデータベースの構築・活用の取組等を進めることとする。		
		3	[地球環境情報プラットフォームの俯瞰図] 観測・調査 「インフラ・人間活動情報収集」	[センシング技術] (地・総01) ICTを活用した診療支援技術研究開発・センシング技術を用いたウェアラブルモニターで実現する循環器診断支援システム	